

立山カルデラ砂防施設群の現地視察



9月27日、富山県は国際世界遺産セミナーの一環として、国内外の専門家をお招きし、厳しい自然環境の中に、長年に亘り崩れを防ぎ、不安定に堆積する土砂の二次流出を止め、下流の富山平野に住む人々を土砂災害から守り続けてきた立山カルデラの歴史的砂防施設群の現地視察を実施しました。立山砂防事務所も、当日は現地案内等、後方支援を行っております。

【海外専門家】

- アルフレッド・ルイス・コンティ(イコモス副会長)
- クリスティーナ・キャメロン(モントリオール大学教授)

【国内専門家】

- 稲葉 信子(筑波大学大学院教授)



水谷平をバックに参加者による記念撮影



本宮砂防堰堤を視察する専門家の方々



白岩砂防堰堤の現地視察状況



六九谷展望台にて立山カルデラを視察